

分らぬやうでは人を教へるなどといふ事は借越であらう。それでは異邦の文明を吸収して、

八八

善さを採りあしきをして、外國に

をとらぬ國となすよしもかな

といふ 先帝の聖旨を遵奉することは出来ないぢやないか、過去に吾等の先人が統一大成せられたる文化を破壊し、分裂せしむるやうな事では、新たに起る内外の思想の闘いを適當に統一大成するとは出来まい、それだからまごついて居る。論より證據、今日は何といつてもまご附いて居る、十分な方針は立てられぬと思ふ、所謂健全派なる人々に就いて御覽なさい、「何とも言ひやうがない、待つて呉れ」と言ふ、「何時まで待つのですか」「まだ／＼中々だ、當分待つて呉れ」……そんな事を言つて居る間にドン／＼悪い思想が傳播して行く、それを見て「しまった、濟まなかつた」と言ふ位の所があちであらう。それでは國家はその災ひを免れるとは出来ない、小さな事な

らば「待つて呉れ、濟まなかつた」と言つて壁に頭をすり付けて詫まれば濟むかも知れぬけれども、國家の非常な失態を來す時には詫まつて濟むものぢやない、腹を切つても濟むものぢやない、斯の如く重大なる失態を、腹を切つてそれで濟むなどと考へてはいかぬ、それより腹などを切らないでも宜いから、「待つて呉れ」などといふやうなまどろしい事を言はないで、モツと眞面目に公平無私に、この文明は如何に導くべきものであるかといふことを考へて、どうしても開顯統一大成して來なければならぬ。内外思想の融合とか、東西南北の融合とか言つて居るけれども、そんなボンヤリした融合ナンといふ事は駄目ぢや、ちやんと統一大成をしなければならぬ。「中心としては之を維持する」、「是れは此點がいけないから……」といふ事をモツと嚴密に言はなければならぬ、「佛敎でさへあれば金光經でも地藏經でも法華經でも宜いぢやないか」……そんな頭でこの精神文化がどうして大成されるか。命に代へても思想の正邪曲直は明かにして行かんければならぬ、固陋の爲めに言ふのではない、頑冥の爲め

八九